

社団法人日本補綴歯科学会 平成 17 年度事業報告書

社団法人日本補綴歯科学会は、高い公益性をもち、社会のニーズに応えるため、歯科医療全般の向上を目指し、専門分野である歯科補綴学の学理及びその応用についての研究を行うとともに、国内外の関連学会との連携協力を図り、医療人としての資質を高めることにより国民の健康福祉に貢献することとして、以下の事業を実施した。

1. 専門医制度の施行（定款第 4 条）

専門医制度の施行に向けて、活動した。臨時総会において、専門医制度規則・施行細則および専門医資格認定団体に係る基準該当届など、専門医資格認定団体申請に必要な書類の承認が得られ、平成 17 年 8 月 8 日に日本補綴歯科学会専門医制度が施行された。その後、日本歯科医学会認定医・専門医制協議会での審議を経て、日本歯科医学会で「補綴歯科専門医」を可とする決定が得られた。これを受けて、平成 18 年 1 月 24 日厚生労働省に正式に申請した。

2. 学術大会の開催（定款第 5 条 1 項）

(ア) 学術大会

① 第 113 回学術大会

■日時：平成 17 年 5 月 14 日（土）、15 日（日）

■場所：大阪国際会議場

■大会長：野首孝祠教授（阪大院）

■テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」

■特別講演：「おいしさと健康 ―咀嚼と味覚の重要性―」

座長：野首孝祠教授（阪大院）

講師：山本 隆教授（阪大院）

■理事長講演：「歯科補綴の未来価値」

座長：平井敏博教授（北医大）

講師：赤川安正理事長（広大院）

■シンポジウム I：「歯科補綴における再生医療の方向性」

座長：古谷野 潔教授（九大院）

講師：春日井昇平教授（東医歯大院）「骨再生医療の開発と補綴臨床への応用」

高橋 哲教授（九歯大）「骨再生の臨床 ―口腔外科的立場から―」

武田孝之先生（東京支部）「補綴臨床における再生医療の必要性と展望」

■シンポジウム II：「咬合・咀嚼が創る健康寿命 ―ライフステージを俯瞰する咬合―」

（日本学術会議咬合学研究連絡委員会との 2 回目の併催）

座長：小林義典教授（日歯大・日本学術会議会員）

講師：山田好秋教授（新大院）「咬合の生理学的解釈」

大東道治教授（大歯大）「小児の咬合咀嚼が創る健康」

相馬邦道教授（東医歯大院）「不正咬合の病態」

赤川安正教授（広大院）「高齢者の健康と咬合」

■シンポジウムⅢ：「チェアサイドでの咀嚼機能検査法」

座長： 佐々木啓一教授（東北大院）

講師： 築山能大助教授（九大院）「寒天篩分法を用いた咀嚼能率測定法」

馬場一美講師（東医歯大院）「混合能力を指標とした咀嚼能率評価」

野首孝祠教授（阪大院）「検査用グミゼリーを用いた咀嚼能率検査法」

河野正司教授（新大院）「咀嚼回数を指標とした補綴治療の評価」

■臨床教育研修：「補綴治療のスキルアップ」

座長： 渡邊文彦教授（日歯大新潟）

講師： 鎌田政善教授（奥羽大）「支台歯形成のための基本姿勢」

大川周治教授（明海大）「部分床義歯における咬合採得」

黒岩昭弘教授（松歯大）「全部床義歯の咬合と安定」

■参加者数：2080名

■演題数：166題（課題口演24題，一般口演40題，ポスター発表79題，国際セッション10題，テーブルセッション13題）

② 第114回学術大会

■日時：平成17年10月1日（土），2日（日）

■場所：朱鷺メッセ・新潟コンベンションセンター

■大会長：河野正司教授（新大院）

■テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」

■特別講演：「“めだか” に学ぶバイオサイエンスー補綴学のサイエンスのためにー」

座長： 赤川安正教授（広大院・理事長）

講師： 濱口 哲先生（新潟大学副学長・自然科学系教授）

■シンポジウムⅠ：「支台歯をふやすストラテジー—(歯の) 移植とインプラント—
遊離端欠損症例を中間欠損状態に変化させるために」

座長： 河野正司教授（新大院・大会長）

講師： 榎本紘昭先生（関越支部）「欠損歯列とインプラント」

下地 勲先生（東京都開業）「欠損歯列と自家歯牙移植」

井上 孝教授（東歯大）「インプラントと移植歯牙を受け入れる欠損歯列の
基礎」

渡邊文彦教授（日歯大新潟）「インプラントの力学的，生体力学的考察」

澤田宏二先生（新大院）「移植歯の経過」

■シンポジウムⅡ：「歯科補綴のストラテジックプラン」

座長： 佐々木啓一教授（東北大院）

講師： 平井敏博教授（北医大）「健康科学としての歯科補綴学への期待」

市川哲雄教授（徳大院）「少子高齢社会における歯科補綴学の戦略」
田上直美講師（長大院）「審美的固定性補綴装置のストラテジックプラン」
前川賢治講師（岡大院）「口腔顔面痛，口腔運動器疾患に対する今後の研究ニ
ーズとその戦略」

■研究教育研修Ⅰ：「歯科補綴研究に役立つ統計学」

座長： 馬場一美講師（東医歯大院）

講師： 横山徹爾先生（国立保健医療科学院）「医科領域の統計の基礎知識」

窪木拓男教授（岡大院）「論文の統計について Critical Review」

■研究教育研修Ⅱ：「PRP のスキルアップセミナー」

座長： 松村英雄教授（日大）

講師： 中村隆志助教授（阪大院）

二川浩樹教授（広大院）

■臨床教育研修：「全部床義歯の臨床スキルの向上」

座長： 築山能大助教授（九大院）

講師： 菊池雅彦教授（東北大）「全部床義歯の印象採得」

鈴木哲也教授（岩医大）「全部床義歯の咬合採得」

志賀 博教授（日歯大）「全部床義歯に与える咬合様式」

■参加者数：1694名

■演題数：130題（課題口演23題，一般口演31題，ポスター発表73題，国際
セッション3題）

(イ) 平成17年度支部学術大会

① 東北・北海道支部

■開催日：平成17年9月9日（金），10日（土）

■会場：北海道大学学術交流会館

■大会長：大畑 昇教授（北大院）

■テーマ：「地域医療における連携」

■参加者数：162名

② 関越支部

■開催日：平成18年1月21日（土）

■会場：高崎問屋街センター ビエント高崎

■大会長：野村修一教授（新大院）

■共催：群馬県歯科医学会

■参加者数：80名

③ 東関東支部

■開催日：平成18年2月19日（日）

■会場：幕張プリンスホテル（千葉）

■大会長：櫻井 薫教授（東歯大）

- 後援：千葉県歯科医師会
 - 参加者数：200名
- ④ 東京支部
- 開催日：平成18年3月4日（土）、18日（土）
 - 会場：日本大学歯学部1号館大講堂、日本大学会館大講堂・会議室
 - 共催：東京都歯科医師会
 - シンポジウム（3月4日）「補綴の要点」
 - 講師：石上友彦教授（日大歯）「補綴治療のバランス」
 - 細田 透先生（東京都歯科医師会）「末永く使える補綴装置製作のために」
 - 五十嵐順正教授（東医歯大院）「欠損歯列の補綴処置を中心に」
 - 教育講演（3月18日）
 - 「補綴歯科専門医と補綴の臨床」
 - 講師：古屋良一教授（昭和大）「専門性を生かしたクラウン・ブリッジの臨床」
 - 祇園白信仁教授（日大）「専門性を生かした無歯顎補綴の臨床」
 - PRPのスキルアップセミナー（3月18日）
 - 講師：二川浩樹教授（広大）
 - 参加者数：455名
- ⑤ 西関東支部
- 開催日：平成18年1月8日（日）
 - 会場：パシフィコ横浜アネックスホール
 - 大会長：福島俊士教授（鶴見大）
 - 参加者数：139名
- ⑥ 東海支部
- 開催日：平成17年11月26日（土）、27日（日）
 - 会場：愛知学院大学歯学部楠元講堂
 - 大会長：田中貴信教授（愛院大）
 - 特別講演「6自由度運動データからみた顎口腔系」
 - 講師：坂東永一教授（徳大院）
 - 参加者数：280名
- ⑦ 関西支部
- 開催日：平成18年1月28日（土）、29日（日）
 - 会場：京都府歯科医師会館
 - 後援：京都府歯科医師会
 - 大会長：江藤隆徳教授（大歯大）
 - 参加者数：341名
- ⑧ 中国・四国支部
- ※中国・四国支部と九州支部の合同学術大会として開催

⑨ 九州支部

※中国・四国支部との合同学術大会として開催

■開催日：平成 17 年 9 月 3 日（土），4 日（日）

■会場：山口県歯科医師会館

■大会長：右田信行先生（山口県歯科医師会長）

■特別講演：「歯科の金属アレルギー」

座長：坂東永一教授（徳大院）

講師：藤井弘之教授（長崎大院）

■シンポジウム 1：「外から見た我が国の歯科補綴」

座長：佐藤博信教授（福歯大）

講師：城戸寛史助教授（福歯大），梶原浩忠講師（鹿大院），

松香芳三助教授（岡大院），永尾 寛講師（徳大院）

■シンポジウム 2：「新技術・新材料を日常の臨床にどう活かすか」

座長：田中卓男教授（鹿大院）

講師：木下智恵先生（鹿大院），田上直美講師（長崎大院），

細川隆司教授（九歯大），村田比呂司講師（広大院）

■参加者数：429 名

3. 学会誌の発行（定款第 5 条 2 項）

（ア）日本補綴歯科学会雑誌：5 回発行（第 49 巻 2 号～5 号，第 50 巻 1 号）

（イ）Prosthodontic Research and Practice（PRP, 英文誌）：平成 17 年に 1 回（Vol. 4, No.1, Oct., 2005），平成 18 年に 1 回（Vol. 5, No.1, Jan., 2006）発行。平成 18 年からは年 4 回発行する。

（ウ）大会抄録集：日本補綴歯科学会雑誌 第 113 回特別号，第 114 回特別号として発行

4. 認定医・専門医の育成（定款第 4 条）

（ア）専門医制度：平成 17 年 8 月 7 日に認定制から専門医制に移行し，専門医 1,080 名（うち指導医 681 名），認定医 129 名（うち指導医 13 名）である。指定研修施設 90 か所が認定されている。（平成 17 年 11 月 1 日現在）

（イ）認定医研修会ならびに専門医研修会の開催

① 第 12 回認定医研修会

平成 17 年 5 月 14 日（第 113 回学術大会会期中）

「補綴臨床の予後に直結する落とし穴—補綴治療と歯周治療—」

座長：細川隆司教授（九歯大）

講師：土屋賢司先生（東京都開業）「補綴装置と歯周疾患」

宮本泰和先生（京都府開業）「補綴物マージン露出に関する歯周病学的考察」

認定研修カード提出者：572 名

② 平成 17 年度第 1 回専門医研修会

平成 17 年 10 月 1 日（第 114 回学術大会会期中）

「補綴装置に付与すべき咬合接触—クラウン・ブリッジについて—」

座長：野村修一教授（新大院）

講師：皆木省吾教授（岡大院）「機能運動への対応」

押見一先生（東京都開業）「力への対応」

認定研修カード提出者：548 名

(ウ) 指導医，専門医，認定医の認定

- ① 指導医 26 名
- ② 専門医 更新 109 名
- ③ 認定医 新規 26 名
- ④ 認定研修機関 新規 1 機関，更新 2 機関

(エ) 認定医申請ケースプレゼンテーション

平成 17 年度の認定医申請ケースプレゼンテーション演題数は、第 12 回認定医研修会(第 113 回大会)4 題、平成 17 年度第 1 回専門医研修会(第 114 回大会)5 題、東北・北海道支部学術大会 2 題、東関東支部学術大会 4 題、東京支部学術大会 8 題、西関東支部学術大会 4 題、東海支部学術大会 1 題、関西支部学術大会 6 題、中国・四国/九州支部合同学術大会 6 題の計 40 題であった。

(オ) 認定医症例論文

認定医症例報告として論文化され、20 編が査読対象となった。

5. 表彰（定款第 5 条 3 項）

(ア) 学会論文賞

森田修己先生（日歯新潟），野首孝祠先生（阪大院）

(イ) 特定推進研究優秀論文賞

七田俊晴先生（昭和大）

(ウ) 中堅優秀論文賞

吉田圭一先生（長崎大院），川口 稔先生（福歯大）

(エ) 奨励論文賞

連 直子先生（愛院大），鮎川保則先生（九大院），堀 紀雄先生（神歯大）

(オ) 学会特別功労賞

川口豊造先生，鹿沼晶夫先生，腰原 好先生，鶴見輝彦先生，長澤 亨先生，羽生哲也先生，藤井輝久先生

(カ) デンツプライ賞

権田知也先生（阪大院），海野哲朗先生（阪大院），波多賢二先生（阪大院），中里好宏先生（岩医大），奥田恵司先生（大歯大），雨宮三起子先生（阪大院），有田正博先生（九歯大），山崎真由美先生（東医歯大院），東條敏明先生（鶴見大），安川英輔先生（九大院），Stegaroiu R 先生（新大院）

(キ) 課題口演コンペティション優秀賞

完山 学先生 (岡大院), 江草 宏先生 (阪大院), 荻野洋一郎先生 (九大院),
志賀 博先生 (日歯大), 水戸祐子先生 (東北大院), 長尾大輔先生 (徳大院),
岩田久之先生 (阪大院), 長谷川陽子先生 (阪大院), 横山雄一先生 (北医大),
上原淳二先生 (岡大院), 佐々木具文先生 (東北大院), 中舘正芳先生 (新大院)

6. 国際交流事業 (定款第 5 条 5 項)

海外の補綴学会および関連学会との交流の促進, 活動状況の会員への広報などを行った.

(ア) International College of Prosthodontists(ICP)について

①第 11 回学術大会が 2005 年 5 月 25-28 日, クレタ島 (ギリシャ) にて開催された.

(HP: http://www.icp-org.com/ICP_2005_Greece.htm)

②本学会よりの発表者は口演: 8 演題, ポスター発表: 54 演題

(イ) アジア補綴学会(Asian Academy of Prosthodontics ; AAP)

①第 4 回学術大会が 2005 年 8 月 9-11 日, バンコク (タイ) にて開催された

(HP: www.thaiprosth.org/aap2005congress).

②本学会よりの発表者は口演: 1 演題, ポスター発表: 19 演題

(ウ) アジア補綴学会(Asian Academy of Prosthodontics ; AAP)

第 5 回学術大会については, 2007 年に第 116 回日本補綴歯科学会学術大会 (大会長: 井上 宏
大阪歯科大学教授) と併催で 2007 年 5 月 18 日 (金) -20 日 (日) の日程で神戸 (ポートピア
ホール: 神戸市中央区港島中町) にて開催予定.

(エ) 大韓補綴学会 (Korean Academy of Prosthodontics ;KAP)

① 第 3 回の joint meeting を 2006 年 4 月 28, 29 日ソウル (ホテルロッテワールド) にて開
催予定.

② 本学会よりの発表者は口演: 3 演題, ポスター発表: 16 演題

③ 赤川理事長が special lecture を行う予定.

④ 今後は, Joint meeting を 2 年に 1 回開催する.

(オ) International College of Prosthodontists(ICP)について

福岡市で開催される第 12 回学術大会の日時, 会場は以下のとおり.

1. 日時: 2007 年 9 月 5 日 (水) ~8 日 (土)

2. 会場: シーホーク (福岡)

(カ) Greater New York Academy of Prosthodontics(GNYAP)との joint meeting について

① 日時, 会場が決定した.

1. 会場: TFT ホール (東京都江東区有明 3 丁目 1 番)

TEL:03-5530-5010 FAX:03-5530-5009

2. 日時: 2007 年 10 月 20 日 (土), 21 日 (日)

② 通常の学術大会とは別に, 独立した国際学会として開催する予定.

(キ) Chinese Prosthodontics Society (CPS)との交流について

KAP との交流協定をモディファイし、先方に送付した。現在先方にて検討中。

(ク) American Prosthodontic Society (APS) との交流について

APS との交流を図るため、APS の President である Dr. H.W. Preiskel とコンタクトを図っている。

7. 市民フォーラム等（定款第 5 条）

① 千葉市民文化大学講座

1. 主 催： 財団法人 千葉市民文化大学
2. 後 援： （社）日本補綴歯科学会
3. 日 時： 平成 17 年 7 月 13 日 10：00～12：00
4. 会 場： 千葉市民文化センター
5. テーマ： 「歯の健康について-口腔の美と機能-
6. 講 師： 佐藤 亨教授（東歯大）
7. 参加者数：129 人

② 中四国・九州合同支部会 市民フォーラム

1. 主 催： （社）日本補綴歯科学会中四国支部，九州支部
中四国支部長 中尾勝彦（中四国支部），九州支部長 田中卓夫（鹿大）
中四国・九州支部合同学術大会 大会長 右田信幸（中四国支部）
2. 後 援： 山口県歯科医師会
3. 日 時： 平成 17 年 9 月 4 日 11：00～12：30
4. 会 場： 山口県歯科医師会館
5. テーマ： 「噛み合わせと入れ歯が介護を助ける」
6. 座 長： 山根 進先生（中四国支部）
7. 講 師： 鱒見進一教授（九歯大），池田弘一先生（中四国支部），
沖本公繪助教授（九大院）
8. 参加者数：207 人

③ 新潟市民フォーラム（日本補綴歯科学会第 114 回学術大会）

1. 主 催： （社）日本補綴歯科学会
日本補綴歯科学会第 114 回学術大会 大会長 河野正司（新大院）
2. 日 時： 平成 17 年 10 月 2 日（日） 13：30～16：00
3. 会 場： 朱鷺メッセ（新潟）
4. テーマ： 「広げよう！要介護者への口腔ケア—噛める入れ歯と口腔ケアで介護予防—」
5. 講 師： 野村修一教授（新大院），石井拓男教授（東歯大），片山 修先生（新潟県
歯科医師会），杉本智子，高橋純子（新潟県歯科衛生士会），伊藤加代子，田巻元子（新
大院）
6. 参加者：260 人

- ④ 「歯ートフル・トーク in AOMORI」
1. 主 催： (社) 青森県歯科医師会 会長 清藤 勇也
 2. 後 援： (社) 日本補綴歯科学会
 3. 日 時： 平成 17 年 10 月 16 日 (日) 10:00～15:00
 4. 会 場： 青森県歯科医師会館
 5. テーマ： 「今日から始める噛み合わせ対策」
 6. 講 師： 石橋寛二教授 (岩医大)
 7. 参加者数：100 人
- ⑤ 九十九大学学習講座
1. 主 催： 士別市中央公民館 館長 石川宇多夫
 2. 後 援： (社) 日本補綴歯科学会
 3. 日 時： 平成 17 年 10 月 18 日 (火) 10:00～12:00
 4. 会 場： 市民文化センター (士別市)
 5. テーマ： 「噛むことは老化を食い止められるか？」
 6. 講 師： 越智守生教授 (北医大)
 7. 参加者数：132 人
- ⑥ 日本大学文化祭ジョイント「一般市民向フォーラム」
1. 主 催： (社) 日本補綴歯科学会東京支部 支部長 石上友彦 (日大)
本年度支部学術大会担当 副支部長 松村英雄 (日大)
 2. 日 時： 平成 17 年 10 月 28 日 (金) 16:30～17:30
 3. 会 場： 日本大学歯学部 2号館 歯学部附属歯科病院棟 第2講堂
 4. テーマ： 「わかりやすい入れ歯，ブリッジ，義歯，補綴 (ほてつ) 一歯ナシにならないための話」
 5. 講 師： 飯沼利光講師 (日大)
 6. 参加者数：51 人
- ⑦ 北日本口腔インプラント研究会市民公開講座
1. 主 催： (社) 日本口腔インプラント学会認定施設
北日本口腔インプラント研究会 会長 三嶋 顕
 2. 後 援： (社) 日本補綴歯科学会
 3. 日 時： 平成 17 年 11 月 12 日 (土) 13:30～17:20
 4. 会 場： 札幌市生涯学習センター「ちえりあ」(札幌市)
 5. テーマ： 「「食べる」「話す」「笑う」を考える 一歯科と高齢者の QOL との関わりとは？」
 6. 講 師： 越智守生教授 (北海道医療大学) 【ほか 2 名】
 7. 参加者数：380 人
- ⑧ 愛知県「知立市学校保健大会記念講演」
1. 主 催： 知立市学校保健会 会長 松井俊治

2. 後 援： (社) 日本補綴歯科学会
3. 日 時： 17年11月17日(木) 14:00～16:00
4. 会 場： 知立市文化会館(愛知県)
5. テーマ： 「外傷予防とマウスガード」
6. 講 師： 荒木章純助教授(愛院大)
7. 参加者数：280人

⑨ 西関東支部「市民フォーラム」

1. 主 催： (社) 日本補綴歯科学会西関東支部 支部長 藤田忠寛教授(神歯大)
平成17年度西関東支部学術大会 大会長 福島俊士教授(鶴見大)
2. 日 時： 平成18年1月8日(日) 15:00～16:20
3. 会 場： パシフィコ横浜アネックスホール
4. テーマ： 「美しい歯で、良く噛んで、若返る」・ 補綴歯科専門医の役割」
5. 座 長： 福島俊士教授(鶴見大)
6. 講 師： 細井紀雄教授(鶴見大), 飯島国好先生(西関東支部)
7. 参加者数：60人

⑩ 東関東支部「千葉県県民公開講座」 (第12回千葉県歯科医学大会)

1. 主 催： 千葉県歯科医師会 会 長 岸田 隆
共 催： (社) 日本補綴歯科学会東関東支部 支部長 大川周治(明海大)
東関東支部第9回学術大会 大会長 桜井 薫教授(東歯大)
2. 日 時： 平成18年2月19日 14:00～15:30
3. テーマ： 「食育のすすめー大切なものを失った日本人ー」
4. 講 師： 服部幸應先生(学校法人服部学園理事長・校長, 服部栄養専門学校・校長)
5. 参加者数：400人

⑪ 関西支部「市民向け公開講座」

1. 主 催： (社) 日本補綴歯科学会関西支部
2. 後 援： 京都府歯科医師会 会 長 福田 滋
3. 日 時： 平成18年2月26日(日)
4. テーマ： 「歯からはじまる健康生活 美しい口元で心豊かな人生を！」
ー今私たちにできることー」
5. 会 場： ぱるるプラザ京都
6. 講 師： 末瀬一彦先生(関西支部)
7. 参加者数：30名

8. 生涯学習公開セミナー(定款第5条)

① 中国・四国支部, 九州支部(支部学術大会併催)

開催日時：平成17年9月4日(土)

開催場所：山口県歯科医師会館(山口市)

テーマ：「よくわかるゴシックアーチとチェックバイト」

講師：武居良裕先生（中国・四国支部）

古谷野 潔教授（九大院）

座長：皆木省吾教授（岡大院）

② 東北・北海道支部（支部学術大会併催）

開催日時：平成 17 年 9 月 10 日（土）

開催場所：北海道大学学術交流会館（札幌市）

テーマ：「地域医療における連携－社会的連携をめざして－」

講師：池田光司（池田食品株式会社）

宮部光幸（株式会社宮部）

中村順三先生（東北・北海道支部）

座長：大畑 昇教授（北大院）

③ 東海支部（支部学術大会併催）

開催日時：平成 17 年 11 月 26 日（土）

開催場所：愛知学院大学歯学部 楠元講堂（名古屋市）

テーマ：「臨床に役立つ基礎研究－ハイテクリサーチ研究より－」

講師：河合達志教授（愛院大）

吉成伸夫講師（愛院大）

尾澤昌悟講師（愛院大）

座長：五十嵐順正教授（松歯大）

④ 中国・四国支部（支部学術大会とは別に開催）

開催日時：平成 17 年 12 月 3 日（土）

開催場所：福山市歯科医師会館（福山市）

テーマ：「よくわかるゴシックアーチとチェックバイト」

講師：古谷野 潔教授（九大院）

座長：物部良樹先生（福山市歯科医師会）

⑤ 西関東支部（支部学術大会併催）

開催日時：平成 18 年 1 月 8 日（日）

開催場所：パシフィコ横浜アネックスホール（横浜市）

テーマ：「メタルフリー修復」

講師：三浦宏之教授（東医歯大院）

新谷明喜教授（日歯大）

座長：永野 忠先生（西関東支部）

⑥ 関越支部（支部学術大会併催）

開催日時：平成 18 年 1 月 22 日（日）

開催場所：高崎問屋街センター（高崎市）

テーマ：「全部床義歯補綴の難症例を考える－解決の Key はこれだ－」

講 師：大川周治教授（明海大）
加藤一誠教授（松歯大）
座 長：塩沢恭郎先生（前橋市開業）

⑦ 関西支部（支部学術大会併催）

開催日時：平成 18 年 1 月 29 日（日）
開催場所：京都府歯科医師会口腔保健センター（京都市）
テーマ：「補綴治療における咬合」
講 師：矢谷博文教授（阪大院）
藤本順平先生（東京支部）
座 長：江藤隆徳教授（大歯大）

⑧ 東京支部（支部学術大会併催）

開催日時：平成 18 年 3 月 18 日（土）
開催場所：日本大学会館 大講堂（東京都千代田区）
テーマ：「磁性アタッチメントによる補綴治療の要点」
講 師：石上友彦教授（日大）
東風 巧先生（松戸市開業）
河口日出男先生（東関東支部）
座 長：石上友彦（日大）講師兼任

9. 広報活動（定款第 5 条 7 項）

- (ア) 一般向けホームページの大幅なリニューアルを行った。アクセス数は以前の約 100/日から約 200/日に増加した。
- (イ) 補綴 PR カードを 18 万枚作成し、補綴周知策の一環として、代議員、専門医、認定医に配布した。
- (ウ) 会員向けニュースレター（Letter for Members）を 4 回（No. 17, 18, 19, 20）発行した。
- (エ) 国際的な PR のため「Dentistry in Japan」に学会活動に関する記事を掲載した。

10. 総会（定款第 30 条 1 項, 2 項）

- ① 第 1 回定例総会：平成 17 年 5 月 13 日
- ② 臨時総会：平成 17 年 8 月 7 日
- ③ 第 2 回定例総会：平成 17 年 9 月 30 日
- ④ 第 3 回定例総会：平成 18 年 3 月 5 日

11. 理事会（定款第 27 条 1 項）

- ① 第 1 回理事会：平成 17 年 5 月 13 日
- ② 第 2 回理事会：平成 17 年 6 月 20 日
- ③ 第 3 回理事会：平成 17 年 8 月 7 日

- ④ 第4回理事会：平成17年9月30日
- ⑤ 第5回理事会：平成18年3月5日

12. 委員会活動（定款第5条）

(ア) 委員長会：平成17年度に5回開催

(イ) 委員会：学術委員会4回，編集委員会7回，財務委員会4回，国際渉外委員会3回，用語検討委員会3回，医療問題検討委員会5回，会則等検討委員会6回，広報委員会7回，法人運営委員会4回，教育問題検討委員会3回，生涯学習検討委員会4回，認定審議会2回，社会連携委員会5回，専門医制度検討委員会2回，ガイドライン作成委員会5回，社会保険委員会2回，特別功労賞推薦委員会1回，優秀論文賞推薦委員会1回を開催した。

13. 会費の値上げ

正会員は10,000円を13,000円に、準会員は5,000円を6,500円とした。

14. 会員数（平成18年3月27日現在）（定款第6条）

(ア) 正会員	6,484名
(イ) 準会員	36名
(ウ) 法人会員	43社
(エ) 名誉会員	57名

15. 雑誌寄贈先

(ア) 国内	107団体
(イ) 国外	38団体